



磐城之實業

(行後日五十月一固二月毎)

印刷部	電話	印刷部	電話
大和町	二二三	大和町	二二三
印刷部	電話	印刷部	電話
大和町	二二三	大和町	二二三

……は用御の刷印諸
へ田和大町仲市平

磐城と平市の關係

裏面に微妙の動きあり

磐城は角半市に縁故があつて第五小學校敷地と電車問題など今以て解決しない。先づ市の市會選挙にも二三部は極力裏面に工作し役員選挙にまで呼出したと噂する。この噂は彼等は何故に斯く不純の行動に出るか云ふに、それは地下掘削問題の如き再燃の機会を有利に導き、電車用水問題など不問に看過し得る時は莫大なる利益が依着して居るからだと萬更でもなさうな手段とも聞ける。

郡北と縣選準備

平市が興味を中心地

いま二年後に來るべき縣選に石城郡北郡からは政友派の四倉町醫師木村守江君が武功を立て凱旋の慶は出馬することは今より殆ど確定的であるらしい。同君は熱心な青年層に強大なる支持者を有してゐる。商賈術には學士様の癖書あるだけに熱心と又頗るの俠氣を有し仁術を發揮して好評を得て居るが、一面政治も先づ以つて假より好きと云ふ程であらう。勿論未來の代議士も選ぶことでもあまい、此處に於て北郡を地盤とする現縣議關内正一君は頗る懸念があるのである、同じ政友派から兩君を擁立す

平小鐵道

關係各町村

平小鐵道は本年中に起工するの豫定であつたが、時局の延期となつたのであらうか、一休此の鐵道は敷設地付いで大騒ぎを今以て演じてゐる。片濱通りであるとか湯本直道にしたとか關係各町村後

郡南政友は山崎氏

郡北に於て縣選に大騒ぎを豫想されるのに引きかへ郡南政友は山崎氏の天下に期することであらう。民政より出ようとする政友一は策戦よろしきまい得れば當選する方から出ると得る。勿來の赤津正兵衛君は資格が無く立候補が出來ないのである、明年の選挙五十年記念日に恩典があるとしても財政を如何せんやであるから山崎君の立候補は既定の事實となつて現はれるは無論である、それに君の居住する錫村は昭和に入組工場により二年後の有権者は三千以上に達することであらうから益々萬々である

遍路の歌屑

平市 釋獨歩

私が客年よりの宿願たりし奥仙道三十三所を巡歴せよと五月十三日佛心齋を出で小野新町に向ふとて、おほけなき大慈大悲に尋かれ遍路の旅に今日のぼるかも夏井の近き遊より木の芽の萌ゆる中を打交りて山櫻の今を盛りと咲きたる風情は來ん年を我りて別れたる友にゆくりなく又巡ふ心地せらる。木の芽萌ゆる此面彼面に山櫻を今を盛りと咲きにけるかも平よりの道順よければ奥仙道第九番の札所東堂山に初めの札を打ちて第八番なる菅谷へと急ぐ。眺むる山に詣りて今夜は入水寺へ拜詣す

入社の御挨拶

酒谷四郎

今回私は磐城之實業社に入社致しました。記者としては營業部擔任として活動致します。各位の御指導と御挨拶を御願ひする次第であります。常に私は皆さんには御挨拶を願つて居りました。そして感謝の日を送つて居りました。今後とも御指導の程を希ふものであります。よく中席を歩むの信念を持って聊か新聞編輯を期したいと在じます。右御挨拶申し上げます。

政民何れか

平市會議員の吉田寅之輔君は民政比佐派の遊説部長として幹部で活躍してゐたが、這

た議員生活に、後の連沼君にお株はとられ市選出の縣選戦にも星の代議士戦に提灯を執らないと云ふ處から星派は別に候補者を押し立て、極力運動すると云ふから臨分騒がしい選挙となるであらう

のた議員生活に、後の連沼君にお株はとられ市選出の縣選戦にも星の代議士戦に提灯を執らないと云ふ處から星派は別に候補者を押し立て、極力運動すると云ふから臨分騒がしい選挙となるであらう

のた議員生活に、後の連沼君にお株はとられ市選出の縣選戦にも星の代議士戦に提灯を執らないと云ふ處から星派は別に候補者を押し立て、極力運動すると云ふから臨分騒がしい選挙となるであらう

常磐合同炭礦の大宣傳

第二の東日本炭礦となるの氣配 内容に疑問は果してなきや

東京日本橋區芝田町三丁目一ノ二番地
 常磐合同炭礦株式會社
 第一の東日本炭礦となるの氣配
 内容に疑問は果してなきや

東京日本橋區芝田町三丁目一ノ二番地
 常磐合同炭礦株式會社
 第一の東日本炭礦となるの氣配
 内容に疑問は果してなきや

第一の東日本炭礦となるの氣配
 内容に疑問は果してなきや

第一の東日本炭礦となるの氣配
 内容に疑問は果してなきや

第一の東日本炭礦となるの氣配
 内容に疑問は果してなきや

第一の東日本炭礦となるの氣配
 内容に疑問は果してなきや

元發者總勢十八人にかきおそ	元發者總勢十八人にかきおそ
るの資物、亦前項をさせ	るの資物、亦前項をさせ
て四條八十の作になる「常磐	て四條八十の作になる「常磐
小唄」と題して興を講ぜし	小唄」と題して興を講ぜし
めたといふ語序に今一つ東京	めたといふ語序に今一つ東京
淺草金龍園に於ては、五	淺草金龍園に於ては、五
九郎丈に石炭成金の場面を劇	九郎丈に石炭成金の場面を劇
化させ、「常磐合同炭礦會社	化させ、「常磐合同炭礦會社
の印入法被を着用させて宣傳	の印入法被を着用させて宣傳
を大いに努めた事實がある。	を大いに努めた事實がある。
宣傳も結構だが、こゝまでく	宣傳も結構だが、こゝまでく
ると一寸ウツリせざるを得な	ると一寸ウツリせざるを得な
い「かくまで宣傳しなければ	い「かくまで宣傳しなければ
ナ……」と考へる方が無理か	ナ……」と考へる方が無理か
△無理な決算	△無理な決算
尙ほ轉じて初決算の内容につ	尙ほ轉じて初決算の内容につ
いて検討して見よう先づ、收	いて検討して見よう先づ、收
入計算と利益處分をせば次	入計算と利益處分をせば次
の如くである	の如くである
収入の部	収入の部
購買炭收入 一〇〇、四八三	購買炭收入 一〇〇、四八三
次期繰越炭 九、五三七	次期繰越炭 九、五三七
合 計 一一〇、〇二〇	合 計 一一〇、〇二〇
支出の部	支出の部
礦業所定 七三、七五七	礦業所定 七三、七五七
本社費 四、三七六	本社費 四、三七六
合 計 七八、一三三	合 計 七八、一三三
差引利益 三二、〇〇〇	差引利益 三二、〇〇〇
利益金處分	利益金處分
固定資産償却金 五、〇〇〇	固定資産償却金 五、〇〇〇
純益金 二七、〇〇〇	純益金 二七、〇〇〇
此處	此處
法定積立金 二、〇〇〇	法定積立金 二、〇〇〇
別途積立金 三、〇〇〇	別途積立金 三、〇〇〇
災害準備金 五、〇〇〇	災害準備金 五、〇〇〇
退職慰勞積立金 五、〇〇〇	退職慰勞積立金 五、〇〇〇
株主配當(年八分)二、〇九五	株主配當(年八分)二、〇九五
後期繰越金 三、六〇四	後期繰越金 三、六〇四
以上如く裏面の事情は何う	以上如く裏面の事情は何う
(以下三頁)	(以下三頁)

あらうと表面は如く堂々たる決算を發表してゐる。この配當の計算について異論がある。第一回拂込の完了を終つて設立された管に設立登記を行つた三月十五日の翌日、即ち三月十六日より五月末に至る七十日間の配當計算を行つてゐるのである。会社が計算せる七十日間の八分配當に要する資金は二萬一千九百五十四に當るは餘なるも、会社創立の三月五日から起算せば八十八日間を當る。これから割出すと六分九厘九毫九絲、約七分の配當を行つたに過ぎないことになり餘り大きいことは、さういへない筈だ。それに、その配當金が株主に渡れなく支拂はれてゐるかに、ついても疑念がある。それは株價工作の失敗から防戦株は相當多量に上つてゐるので、社内保管されてゐる筈だから、唯社の株主にのみ配當金を支拂つて表面をつくらつてゐるのではないかとみられる。次に當社の礦業財産は九十六萬五千八百八十一圓でその内訳を示せば、次の如くである。

礦業	三、七六、六〇〇
土地建物	一、七九、四四三
諸機械	二、二一、四一四
運輸設備	一、一四、三五五
機具什器	四、七五二

以上、の如き内容に對し、當社は僅々五千圓の償却金を計上せるに過ぎない償却額の不徹底の程が知られる外部から容易に斷定しないが、おそらく礦業、土地建物、諸機械、運輸設備、機具什器諸設備等々相當水増し評價が行はれてあらうと思ふ。『興業費』三萬一千圓は買収前の各礦の開發推進費だといふが、会社が買収前の經營を何故補助する必要があるのか、諒解に苦しむところであり、更に當社は創立費二萬二千餘圓を上期經營費で償却して居らない。會社當局者は『下期決算に於て償却する』といつて居るが、これ不可思議な所爲といわねばならぬ。然らば、その創立費はどこに計上されてゐるかといふと、『興業費三萬四千圓のうち』に含まれて居る』とのことだ。それにしても、興業費からこの創立費二萬二千圓餘を控除せば、一萬二千圓餘なる當局連中は、興業費の説明に對して、『新会社に移つてより新規購入の機械、新規器具、乗用自動車等を購入したもの』といつてゐるが、一萬二千圓足らずの資金で充分足りたであらうが、自動車代金のみでも

一、概にいへないが、更に角二毫を買つたのだからこれだけでも六、七千圓は使つて居らう。會社のいふが如く機械、新器具の購入、更に例の宣傳費、常務合同費等々の經營としては些か少ないやうだ。また有價證券を十九萬八千五百圓に計上してゐるが、これは明かに水増し評價だ。その内容は新興探炭といつて好市場價値をくゞるといつて好いボロ株が、一萬株だ。額面二十四拂込のものを十九圓八十錢に見積るとは驚き入つた次第である。尤も現在株價は全然問題にならぬとしても、探炭費、資金を投下しても探炭にならぬ弱小炭礦であつて見れば尙ほ更驚かされる。以て資産内容が如何に悪質不良であるかが知られよう。かくの如き決算が好くも株主總會を通過したものだ、唯々、感服せずには居られぬ。上記のやうな現況であるから、同社株主が四月下旬に賣出された頃二十圓前後まで買はれたものが、その後降りに向つて昨今は三、四圓、而も市場の唱へ値に過ぎない。の機嫌をみせ、市場からは余り死を渡めた格好であるのも當然であらう。斯く記述し來つて今

より約二十年以前の東日本炭礦株式を思ひ起して然も當會社の幹部に東日本系が潜在して活躍して居るらしい。

勝敗は誰?

山口・神谷の喧嘩

平市居住の山口唯七郎君が神谷次郎君を名譽毀損で告訴し、及んだが仲裁する人があつた。山口君は取下げると云ふのに、神谷君は取下げないで、延べ判決を希望すると頑張つて此の交渉には應じないで今日に至つてゐる。神谷君は好問村政と山口君の關係を明かにして事の結末を付けること主張して大氣を上げてゐる。最後まで勝つて神谷には勝算があるらしいが、終つては變りとして示談事請みとなつては變なものである。此の喧嘩こそ見物と云ふべし。

入山探炭

増産計畫

大嶺炭礦を共同經營す

大嶺炭田中の第一位を占めてゐる、優良入山炭礦は自家發電所が来月から運轉を開始するので電力費は一ヶ年十二三萬圓の節減が出来ることとである。處で政府が石炭非業の生産擴充を決定したので、會社の方針等も確立して、いよいよ積極的に増産計畫を立てたらしい。由來入山は大倉礦業會社の一つで今度大倉礦業の同じく傍系炭礦たる嶺區一千萬圓資本百萬圓大嶺炭礦を共同經營をなすと云ふことであるが、同嶺區は九州宇都部の隣接地小野田町に在つて海庭

昭和人絹

拂込徴收

合計五百廿八萬圓

昭和人絹の兩機業工場を有する昭和人絹株式會社は、昭和人絹の三百七十萬、三重人絹の六十八萬八千圓の合計を見ても、拂込資本金は一千八百八千圓である。下期決算は十一月末が締切で、今期は八分乃至一割を豫想されてゐるから、所要金は四十二萬八千圓であるが既にそれ以上の利益を收めてゐることであるから(以下四回)

日曹鑛業

當社の所有

鑛區大小取

混ぜ五六十

石城地方では小田炭礦を買収し、昨年来に未開坑の赤井、平窪、小川、大野の各村に跨がる約一千萬圓の鑛區を買取して、目下事業準備中の日曹鑛業株式會社は、拂込資本金は一千二百五十萬圓である。決算は三月と九月が締め切りで、本年下期は創立第一期の決算であるが八分乃至一割を豫想されてゐる。金山、赤銅鑛、石炭鑛と大小取合せ五六十の鑛區を所有し、鑛業所の数も数多く今後の擴張が實際的に進行

下を採掘、埋藏炭量は七千萬噸と稱せられてゐる。既に起業に着手し目下採坑を開墾中である。出炭は明年下期からの見込であるといふ。起業費は三四百萬圓の豫算が計上されるので、是れを對等の五分の共同とすれば入山は現在未拂新株十七圓五十錢、總額百七十五萬圓を明年上期に於て一株十二圓五十錢の拂込をして事業費に充當することであらう。何れにしても入山探炭會社は、大躍進時代を出現したと云ふものである。

配當には不安がないらしい、
 錦工場の人数は一萬二千
 八百餘、高秋工場は一萬四千
 餘である。然し現在は操業短縮
 規約の適用を受けて錦工場八
 千三百二十餘、高秋工場二千
 三百二十五餘ではあるが来る
 十二月から龍山、三重の兩合
 社の権利を振替ることとで
 ある。而して錦、高秋兩工場
 の増設工事は安田銀行からの
 融通で十二萬五千餘の排込に
 収入五百二十八萬圓を以て振
 り替へるとのことであらう

小名濱町役場

町長 小野 晋平
 助役 高木 保
 収入役 樋口 速
 副収入役 坂本 欽一郎
 庶務課長 黒澤 島雄
 課税課長 長瀬 國三郎
 戸籍課長 村上 眞太郎
 職業紹介主任 丹野 寛平
 主事 鈴木 貴義
 魚市場事務主任 外吏員一同

平市役所

石城郡學校長會

福島縣町村長會石城支會

石城郡銀行組合

縣會議員 野崎 滿藏
 平市會議員 大谷 武雄
 平市會議員 鈴木 彌太郎
 平市議員 廣木 正一
 平市議員 星野 庸治
 青年團長 山崎 忠兵衛
 青年團長 高屋 俊造
 平事務所長

大日本電力平營業所

好間軌道株式會社

諸橋 敬一郎

關内 藥局

小野 屋藥局

丸 ぼん

三井 吳服店

草野 染工場

金物商 山田 文一

岡田ミルクプラント

質商 草野 央

織田 材木店

佐々木 健一郎

阿部 政右衛門

遠藤 心光

織田 齒科醫院

百澤 商店

平病院

院長 鈴木 定藏

小兒科 部長 鈴木 定藏

皮膚科 部長 池谷 宗三郎

泌尿科 部長 鈴木 定藏

外科 部長 鈴木 定藏

物理療法科 部長 鈴木 定藏

藥劑科 部長 鈴木 定藏

夜間診療時間 每日午前八時ヨリ午後九時マデ

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)

往診時間 病室完備 (急出此限リニテ)